

1 本園の教育目標

みんなの‘わ’  
 ・心身ともに、たくましい子供を育てる  
 ・自分で考え、自分の力でやってみようとする子供を育てる  
 ・豊かな感性を持ち、表現する子供を育てる  
 ・自分も友達も大切にする子供を育てる

2 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

(1) 努力目標 友達っていいな～友達へ安心して自分の思いを出せる子供を育む～  
 (2) 自然に親しみ、心身を解放して主体的に遊ぶ  
 (3) 幼稚園を身近に思ってもらえるよう地域の親子に寄り添った事業を深める

3 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理由
努力目標に向けて	A	異年齢児クラス集団での取組を通して、子供同士の様々な関わりを経験したことで、ともに育ち合い、変化成長につながった。
自然に親しみ、心身を解放して主体的に遊ぶ	A	子供自身の気づきを友達やクラス集団と共感できるように、園外保育や園庭での実体験や、観察力や探究心を育む計画・環境の充実を図った。
幼稚園を身近に思ってもらえるよう地域の親子に寄り添った事業を深める	A	毎日の園庭保育室開放や地域事業の場において子育てのニーズをくみ取り、安心して話をしようと思える存在になり、あそびに行きたいと思える場所になるように努めた。

4 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
A	全職員で園運営に関して具体的にイメージを一致させ、常に取組や対応などが良い方向へ向かうよう意思疎通を土台に、実践を語ることを通して職員の力量向上につながった。

5 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
互いに認め合える集団作り	遊びや日々の生活・取組の中で、「一緒に楽しい」という経験を通して、同じクラスの仲間だという気持ちを育む。他者の願いや思いを察し、関わる姿などを認め合う集団作りを丁寧に積み重ねる。
地域に根差した教育保育	公的施設として子育て支援・地域住民の就学前事業等への協力を継続的に行う。

◎3.4. の評価結果の表示方法

A十分達成されている B達成されている C取り組まれているが成果は十分でない D取組が不十分である